

決算補足資料

2021年6月期第1四半期



**JOYFUL  
HONDA**

株式会社ジョイフル本田

2020年11月2日

# 目次

1. 21/6期 1Q 決算内容

2. プロショップの展開について

3. Appendix 会社概要  
(20/6期決算説明資料より)

# グループ内組織再編に伴う決算対象範囲の変更

- 20/6期4Qにグループ内組織再編とガソリン・灯油事業の譲渡を実施
- 【黄色ハイライト部、決算短信ベース】各事業年度の決算対象範囲
- 【赤枠線内、実質比較ベース】今期の決算対象範囲に合わせて比較

19/6期(連結実績)	19/6期までは 5社連結決算	1Q	2Q	3Q	4Q
ジョイフル本田(当社)					
リフォーム(連結子会社)					
アート・クラフト(連結子会社)					
車検・整備・タイヤ(連結子会社)					
スポーツクラブ(連結子会社)					

20/6期(個別実績)	20/6期は 変則個別決算	1Q	2Q	3Q	4Q
ジョイフル本田(当社)					ガソリン・灯油 譲渡
リフォーム(連結子会社→4Q~当社事業部)					吸収合併
アート・クラフト(連結子会社→4Q~当社事業部)					吸収合併
車検・整備・タイヤ(連結子会社→4Q~非連結子会社)					非連結化
スポーツクラブ(連結子会社→4Q~非連結子会社)					非連結化

今期 21/6期(個別)	21/6期からは 通常個別決算	1Q	2Q	3Q	4Q
ジョイフル本田(当社)					
リフォーム(当社事業部)					
アート・クラフト(当社事業部)					
車検・整備・タイヤ(非連結子会社)					
スポーツクラブ(非連結子会社)					

# 実質比較ベースによる業績比較(1Q)

- 3期分の1Qの業績比較を、**赤線枠内の実質比較ベース**に基づき実施
- 21/6期より自社でのガソリン・灯油の販売はなくなる(事業譲渡済)

1Q業績比較	19/6期	20/6期	21/6期
ジョイフル本田 (当社)	ガソリン・灯油 部門あり	ガソリン・灯油 部門あり	ガソリン・灯油 部門なし
リフォーム (当社リフォーム事業部)	①	②	③
アート・クラフト (当社アート・クラフト事業部)			
車検・整備・タイヤ(非連結子会社) (株)ジョイフル車検・タイヤセンター			
スポーツクラブ(非連結子会社) (株)ジョイフルアスレティッククラブ			

※上記①②は、決算短信上の数値とは異なる、一方、③は決算短信上の数値と一致

# 1Q決算のポイント

- 1) 第1四半期として過去最高益を達成
- 2) ガソリン・灯油事業の譲渡もあり減収となるも、大幅営業増益、営業利益率は9.3%に伸長
- 3) 戦略的商品ミックス(住まいと生活)とウィズコロナ商品(対策&在宅需要)の積極展開により、売上総利益率が初の30%越え
- 4) コロナ下での新たな営業スタイル(短縮営業、販促手法変更等)で、コストコントロール継続

# 3期推移(損益計算書)

- 事業譲渡したガソリン・灯油を除く売上高では前期比微減
- 営業増益、前々期比7割超、前期(消費増税前&台風復旧需要)比でも2割超

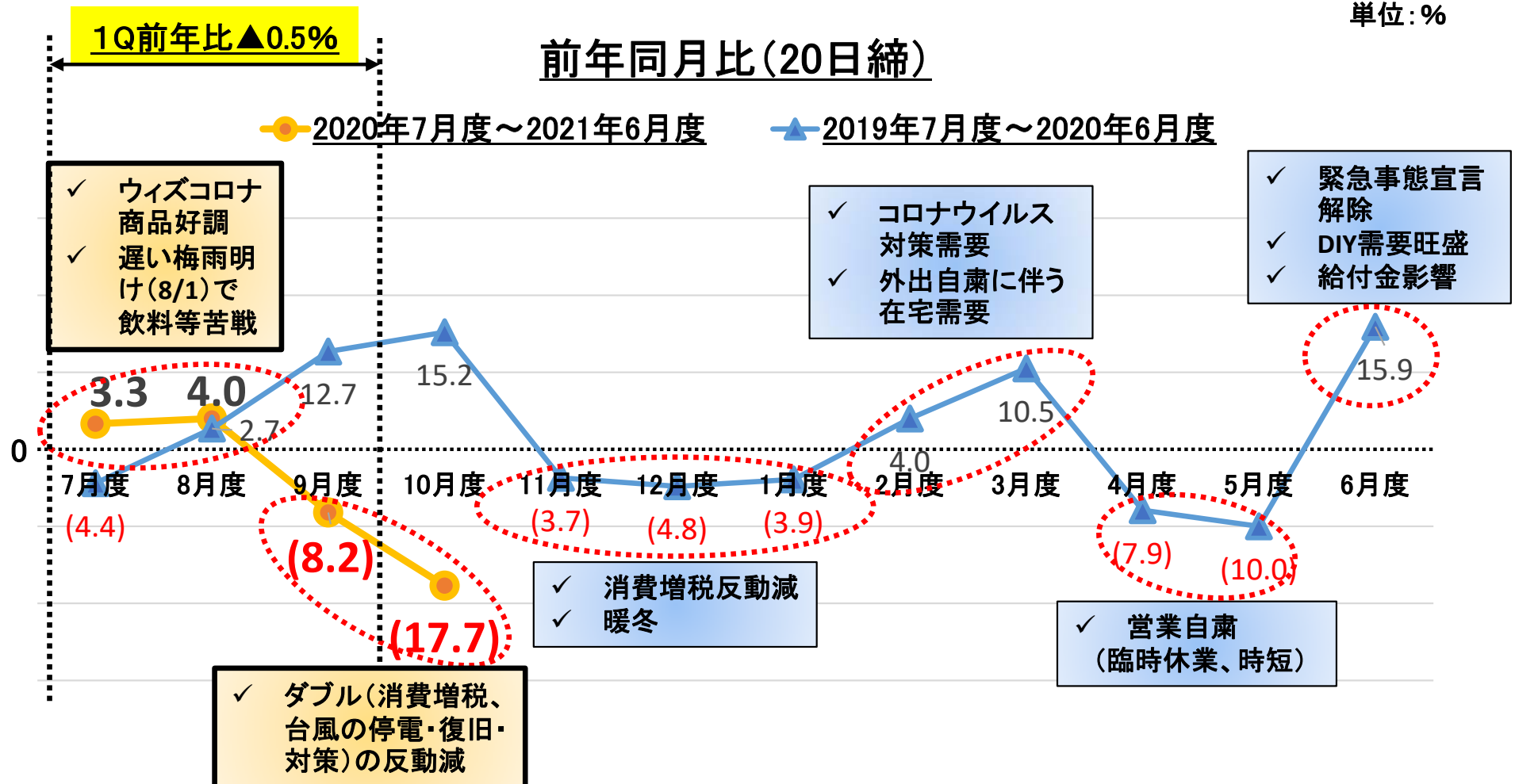
単位:百万円、%、( )内は売上高比率

1Q業績比較	①	②	③	前々期(19/6期)比		前期(20/6期)比	
	19/6期	20/6期	21/6期	金額	%	金額	%
売上高	36,061 (100.0%)	36,947 (100.0%)	34,165 (100.0%)	▲1,896	94.7%	▲2,781	92.5%
売上総利益	9,662 (26.8%)	10,125 (27.4%)	10,533 (30.8%)	+871	109.0%	+408	104.0%
営業収入	1,320 (3.7%)	1,338 (3.6%)	1,315 (3.9%)	▲5	99.6%	▲22	98.3%
営業総利益	10,983 (30.5%)	11,463 (31.0%)	11,849 (34.7%)	+866	107.9%	+385	103.4%
販管費	9,160 (25.4%)	8,917 (24.1%)	8,673 (25.4%)	▲486	94.7%	▲243	97.3%
営業利益	1,822 (5.1%)	2,546 (6.9%)	3,175 (9.3%)	+1,353	174.2%	+629	124.7%
経常利益	2,158 (6.0%)	2,761 (7.5%)	3,406 (10.0%)	+1,248	157.9%	+645	123.4%
四半期純利益	1,464 (4.1%)	1,864 (5.0%)	2,354 (6.9%)	+890	160.8%	+489	126.3%
売上高 (G・灯油除く)	33,188	34,324	34,165	+977	102.9%	▲158	99.5%

# 売上高月次推移(全店、ガソリン・灯油除く)

- 1Qもウィズコロナ商品(マスク、DIY、ガーデニング等)の好調さは継続
- 短縮営業、遅い梅雨明け、ダブルの反動減が影響も、10月後半より持ち直す

単位: %

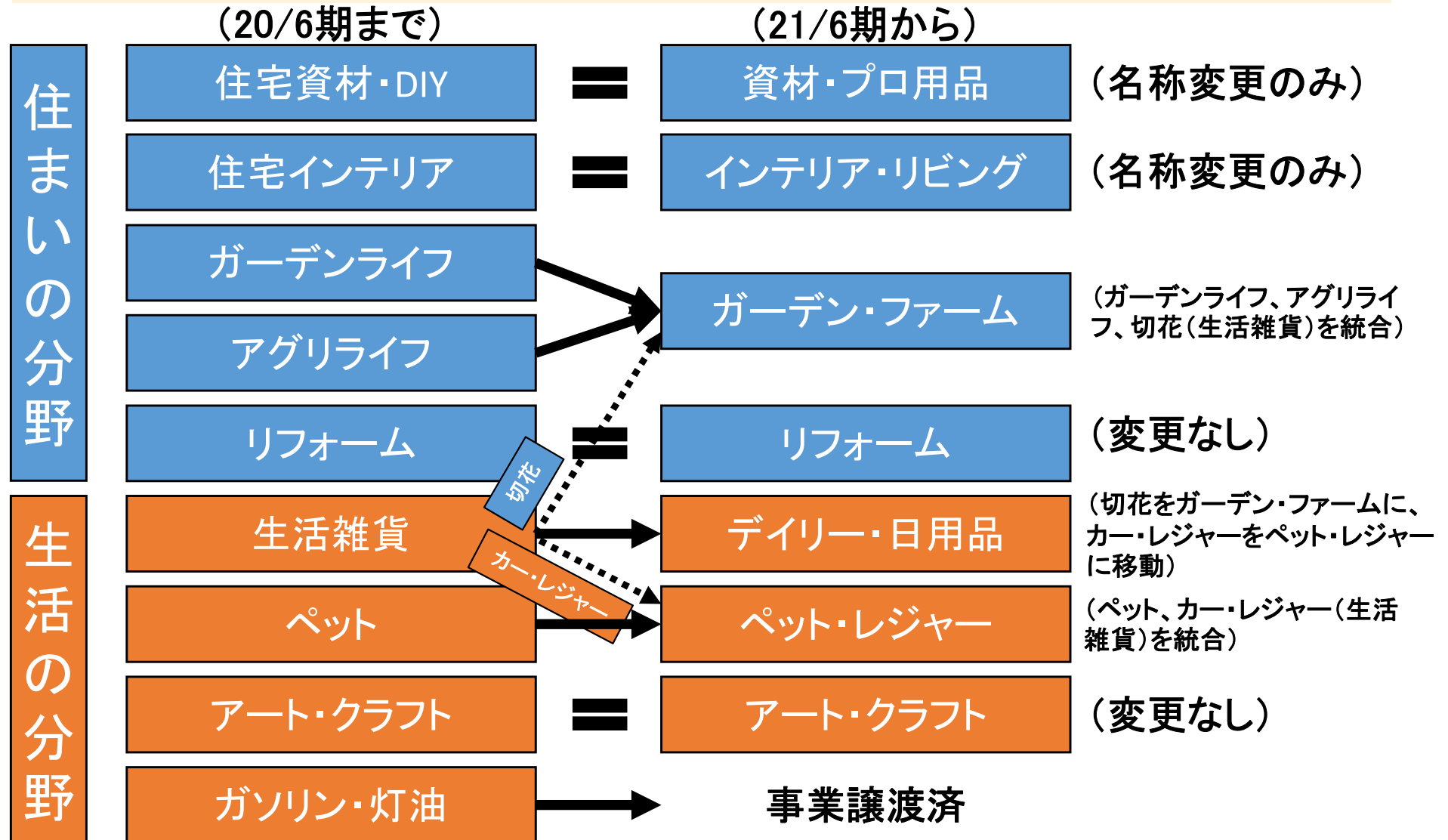


※公表のとおり、2020年3月度までは5社連結ベース、それ以降は実質比較ベースの前年同月比

※今期も営業時間の1時間短縮は継続(単純時間換算で1ヶ月あたり▲約3日分)、一部店舗では資材館の早朝営業を再開

# 商品グループの括りと名称の変更(21/6期から)

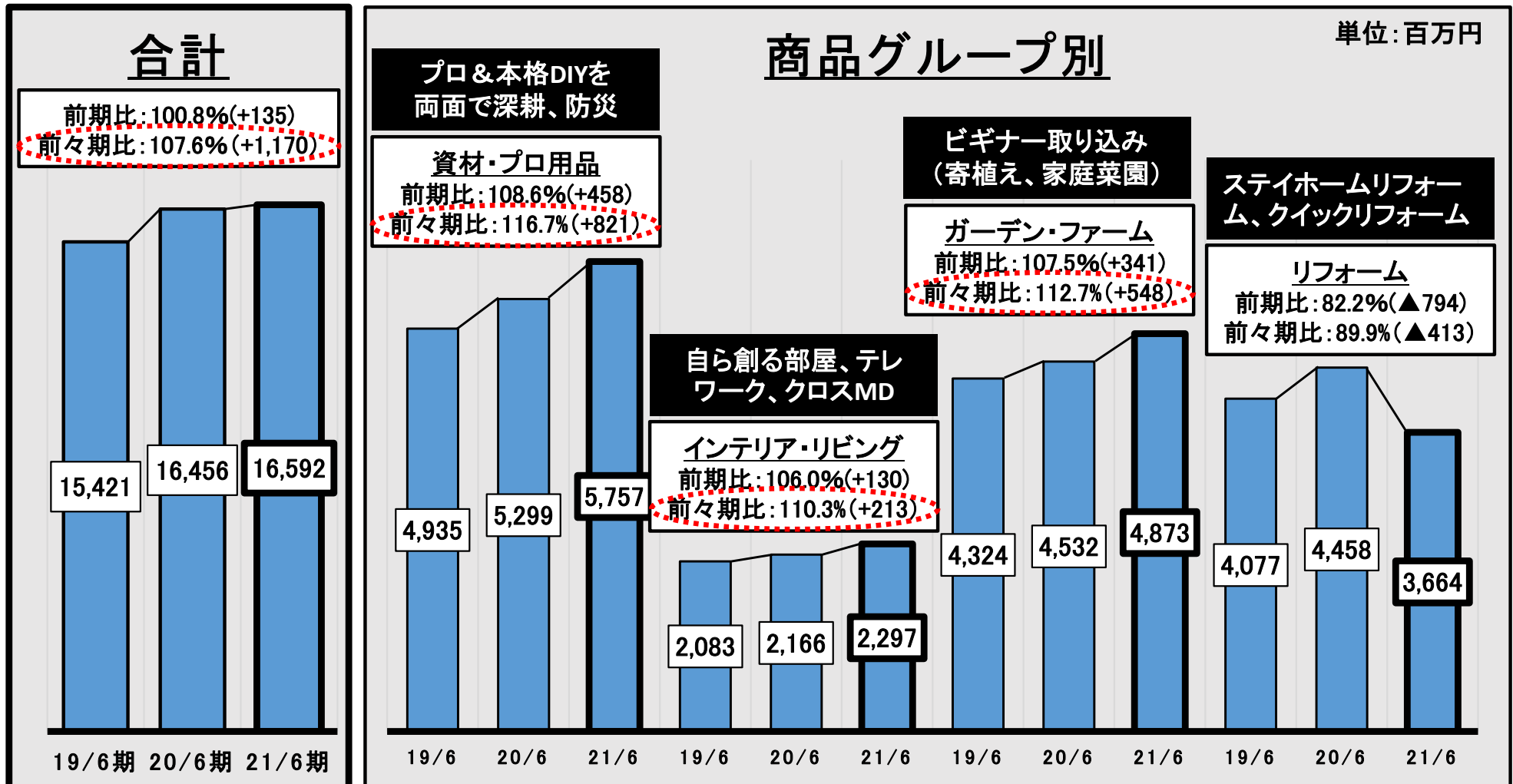
- お客様目線での商品の関連性を重視し、新しいグループに括りと名称を変更
- スーパーバイザーを新設、本部の商品政策をダイレクトに推進できる体制へ





# 商品グループ別売上高(住まいの分野、1Q)

- 増収継続、前々期比で合計11.7億円(率にして7.6pt)のプラス
- 資材・プロ用品、ガーデン・ファーム、インテリア・リビングは同比各1割超伸長
- リフォームは5月度の長期休業と前期駆け込み分の反動減で大きくマイナス

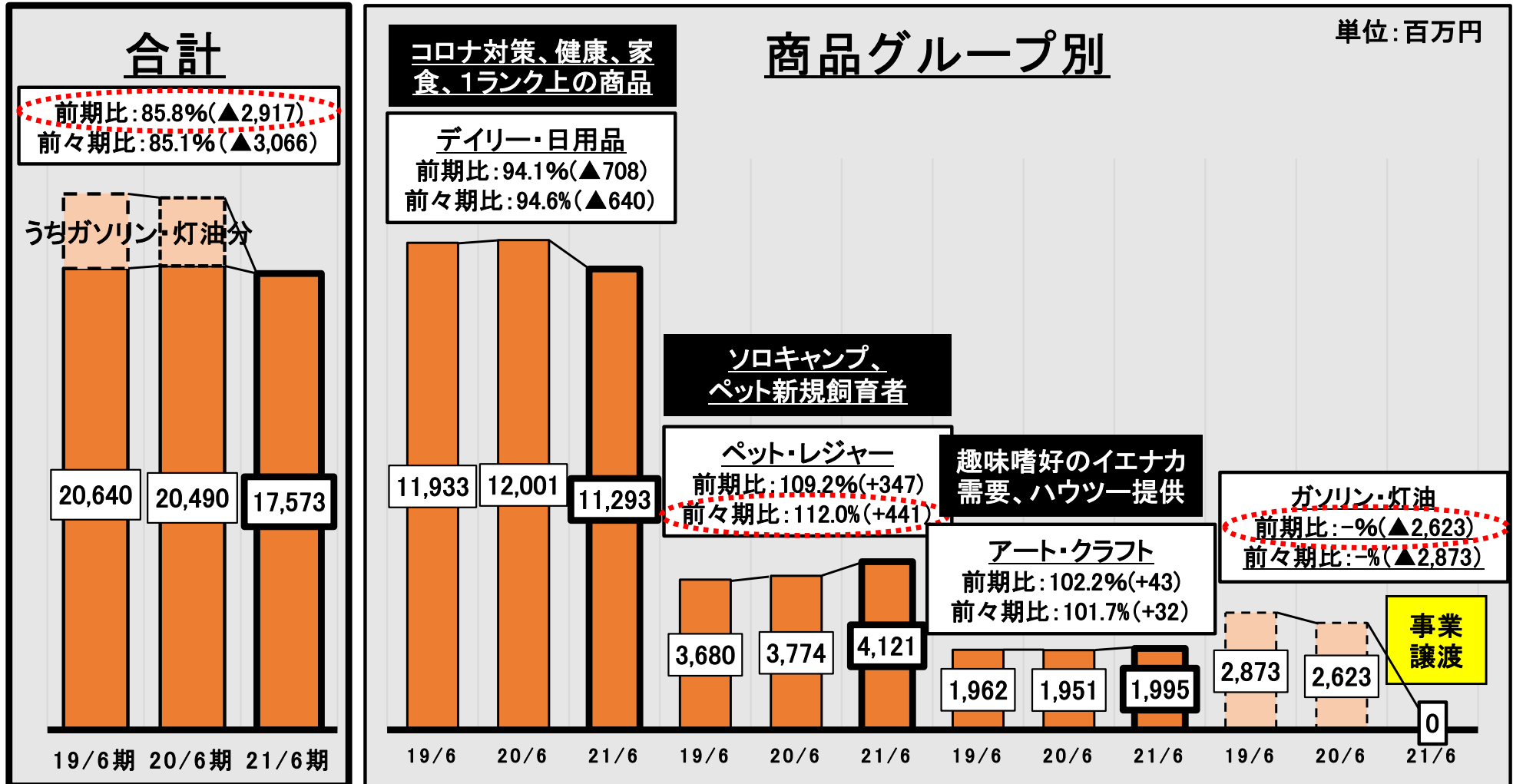


※21/6期期初より商品グループの括りを見直し、p7を参照、

取り組み中の施策(快適な暮らしの為の商品提案)のキーワード

# 商品グループ別売上高(生活の分野、1Q)

- 合計で前期比29億円減収、**事業譲渡したガソリン・灯油▲26億円が主要因**
- 総じてウイズコロナ商品需要を取り込む、特にペット・レジャーは好調
- 遅い梅雨明け、反動減、インバウンド剥落等で飲料、酒、一部日用品は低調

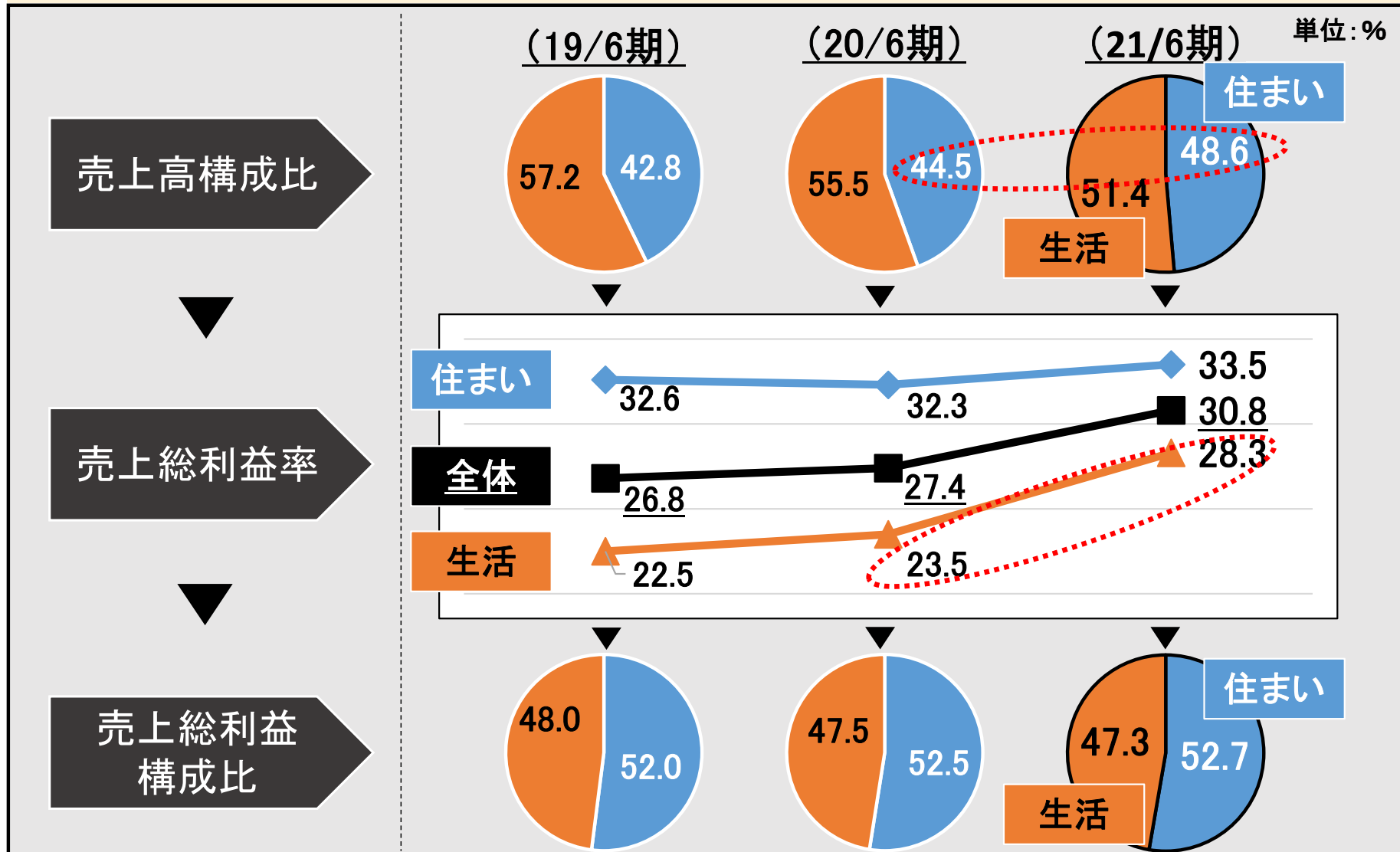


※21/6期期初より商品グループの括りを見直し、p7を参照、

取り組み中の施策(快適な暮らしの為の商品提案)のキーワード

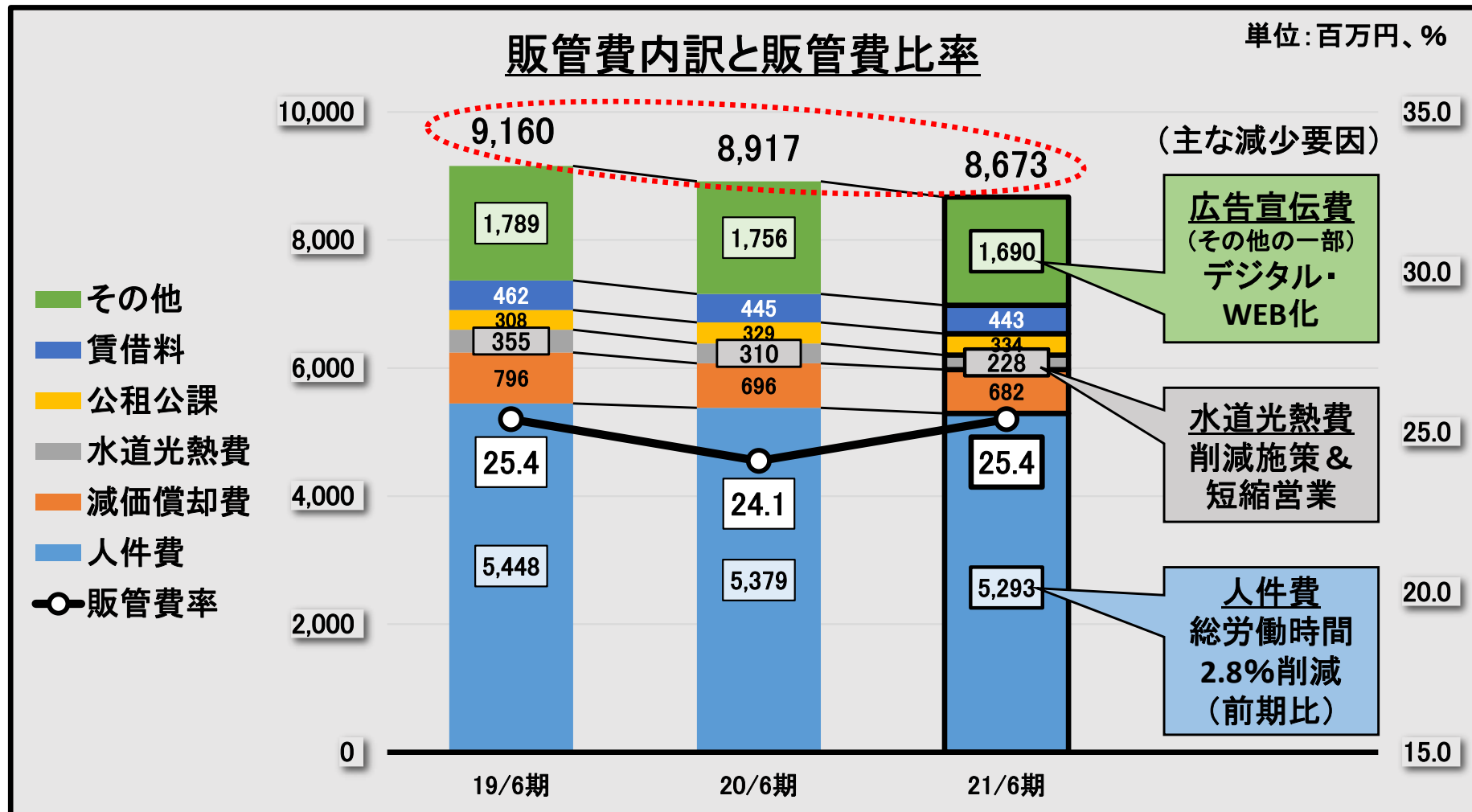
# 売上総利益(1Q)

- 住まいの売上高構成比が5割に迫る、生活の利益率も28.3%まで大きく上昇
- ガソリン・灯油事業の譲渡で本来の事業に集中できる体制を確立⇒利益重視
- 風水害・感染症と継続的に発生する環境変化に機動的に対応⇒利益向上



# 販管費(1Q)

- コロナ下の営業スタイルの中、各費用を抑制
- 広告宣伝費⇒**広告はデジタル化、WEB配信に大きくシフト**、売場とも一体連動
- 人件費⇒**働き方改革**、接客人員の厚み増と総労働時間の削減を両立



# 設備投資及び減価償却費、キャッシュフロー(1Q)

## 1. 設備投資及び減価償却費

単位:百万円

	19/6期	20/6期	21/6期	コメント
設備投資	327	777	418	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既存店での暑さ対策のための空調設備増設等</li> <li>・業務効率化と吸収合併した子会社とのシステム統合も見据えた会計システムパッケージ導入</li> <li>・コロナ下での販促強化でデジタルサイネージを全店導入</li> <li>・プロショップ2号店出店に伴う居抜物件改修費用は軽微</li> </ul>
減価償却費	796	696	682	<ul style="list-style-type: none"> <li>・減価償却費は漸減</li> </ul>

## 2. キャッシュフロー

単位:百万円

	19/6期	20/6期	21/6期	主な内訳(単位:億円)
営業活動によるCF	3,640	3,153	1,804	<ul style="list-style-type: none"> <li>・税金等調整前四半期純利益+34</li> <li>・法人税等の支払額▲22</li> </ul>
投資活動によるCF	▲2,943	2,580	1,399	<ul style="list-style-type: none"> <li>・投資有価証券の売却収入+10</li> <li>・定期預金の払戻収入+10</li> </ul>
財務活動によるCF	3,009	▲2,658	▲2,356	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配当金の支払額▲12</li> <li>・長期借入金の返済支出▲11</li> </ul>
現金及び現金同等物の増減額	3,706	3,075	847	上記CFの合計
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,470	30,173	38,723	現金及び現金同等物の増加分を反映

※コメント欄に記載の金額(億円)は、千万円単位を四捨五入

# 貸借対照表

単位:百万円

	20/6期 1Q末 A	20/6期 期末 B	21/6期 1Q末 C	前年 同期末比 C-A	前期末比 C-B	コメント (対前期比)	
資産の部	流動資産	54,169	57,996	58,740	4,571	743	<ul style="list-style-type: none"> <li>・期末決算棚卸し明け季節商品等で増加するも在庫は低位安定を維持</li> <li>・投資有価証券の売却で固定資産が減少</li> </ul>
	現金及び預金	32,204	38,906	38,761	6,556	▲145	
	売掛金	3,222	3,059	2,957	▲264	▲101	
	商品 ※1	17,475	14,527	15,827	▲1,648	1,300	
	固定資産	107,470	99,769	98,564	▲8,906	▲1,205	
	資産合計	161,639	157,766	157,304	▲4,334	▲461	
負債・純資産の部	流動負債	23,280	21,717	21,017	▲2,263	▲699	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長期借入金の約定返済で固定負債が減少</li> <li>・配当指標である株主資本は増加</li> </ul>
	買掛金	10,618	7,356	8,429	▲2,189	1,072	
	短期借入金	0	0	0	0	0	
	1年内返済予定の長期借入金	4,397	4,397	4,397	0	0	
	固定負債	32,930	29,831	28,788	▲4,141	▲1,042	
	長期借入金	24,034	20,741	19,641	▲4,393	▲1,099	
	負債合計	56,210	51,548	49,805	▲6,405	▲1,742	
	株主資本合計	105,007	104,859	105,994	987	1,135	
	純資産合計	105,428	106,218	107,499	2,070	1,281	
	負債・純資産合計	161,639	157,766	157,304	▲4,334	▲461	

※1 商品には、仕掛品、未成工事支出金、未着品、原材料及び貯蔵品を含む。

# 目次

1. 21/6期 1Q 決算内容

2. プロショップの展開について

3. Appendix 会社概要  
(20/6期決算説明資料より)

# プロショップ2号店オープン(2020年9月)



2020年9月8日

各位

会社名 株式会社ジョイフル本田  
代表者名 代表取締役 社長執行役員  
細谷 武俊  
(コード番号 3191 東証第一部)  
問合せ先 取締役 専務執行役員管理本部長  
平山 育夫  
(電話番号 029-822-2215)

## 工具・金物・作業服のプロショップ

「本田屋 船橋夏見台店」9月10日(木) グランドオープンのお知らせ  
～ジョイフル本田プロデュースの「職人のための店」2号店～  
～新フォーマットの売場に25,000品目以上を品揃え～

株式会社ジョイフル本田(本社:茨城県土浦市)は、このたび、工具・金物・作業服のプロショップの2号店「本田屋 船橋夏見台店」(所在地:千葉県船橋市)を、2020年9月10日(木)にグランドオープンいたします。

2018年3月にオープンした1号店「本田屋 千葉都町店」(所在地:千葉県千葉市中央区)と同様に「職人の店」をコンセプトに、プロユースに対応する専門店として、地域のプロのお客様のご要望にお応えできる店づくりを目指してまいります。

2号店は、1号店で培ったノウハウとエッセンスを凝縮し、今後の多店舗展開も見据えた新フォーマットでの出店となります。品揃えにおいては、建築・建設・土木・蔦・大工の業種をターゲットとした専門的な深い品揃えで、主に工具・作業服に特化・注力してまいります。



## ➤ 店舗の概要

- ✓ 店舗名: 本田屋 船橋夏見台店  
(千葉県船橋市)
- ✓ オープン日: 2020年9月10日
- ✓ 売場面積: 228坪

## ➤ 店舗の特徴

- ✓ 工具・作業服の圧倒的な品揃え  
(25,000品目以上)
- ✓ 支持の高いNB商品中心の深い品揃え
- ✓ お客様の声に基づき品揃え拡充継続
- ✓ 各種サービス(名入れ等)の充実

## ➤ 今後の展開

- ✓ プロショップ小型店フォーマットの確立  
(売場面積: 200~300坪)
- ✓ HCと連携した地域ドミナント化
- ✓ プロ需要の多い地域への出店
- ✓ 居抜き物件の活用で投資コスト低減
- ✓ HCでもプロ商品を拡充(シナジー発揮)



# 目次

1. 21/6期 1Q 決算内容
2. プロショップの展開について
- 3. Appendix 会社概要  
(20/6期決算説明資料より)**

# 会社概要

## 株式会社ジョイフル本田 (証券コード3191)

本 社	茨城県土浦市富士崎一丁目16番2号
設 立	1975年12月15日
資 本 金	120億円
売 上 高 ※ 1	1,249億円(単体) 注)20/6期は変則決算
従 業 員 数	4,925名(うち正社員2,105名)
代 表 者	細谷 武俊(代表取締役 社長執行役員)
事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 小売り(ホームセンター、ガーデンセンター、ペットセンター、アート・クラフト)</li> <li>➤ リフォーム(増改築・外構工事)</li> </ul>
店 舗 展 開 ※ 2	15店舗、他単独店6店舗
出 店 エ リ ア (H C 数 / 単 独 店 数)	千葉県(6/2)、茨城県(4/2)、群馬県(2/0)、 埼玉県(1/1)、栃木県(1/0)、東京都(1/1)
非 連 結 子 会 社 (店 舗 数 ※ 3 / 単 独 店 数)	(株)ジョイフルアスレティッククラブ(3/1) (株)ジョイフル車検・タイヤセンター(6/0)全店関東運輸局指定工場

※1 仮に21/6期と同じ決算対象範囲と仮定すると1,447億円(参考)、金額(億円)は千万円単位を四捨五入

※2 非連結子会社の店舗数は除く ※3 非連結子会社の店舗(単独店除く)もすべてHC敷地内に帯同出店

# 当社のミッション&ビジョン

## 【ミッション】

『必要必在』と『生活提案』で地域社会の喜びと夢を共創する

## 【ビジョン】

国内No.1の『暮らしと住まいのイノベーター』企業となる

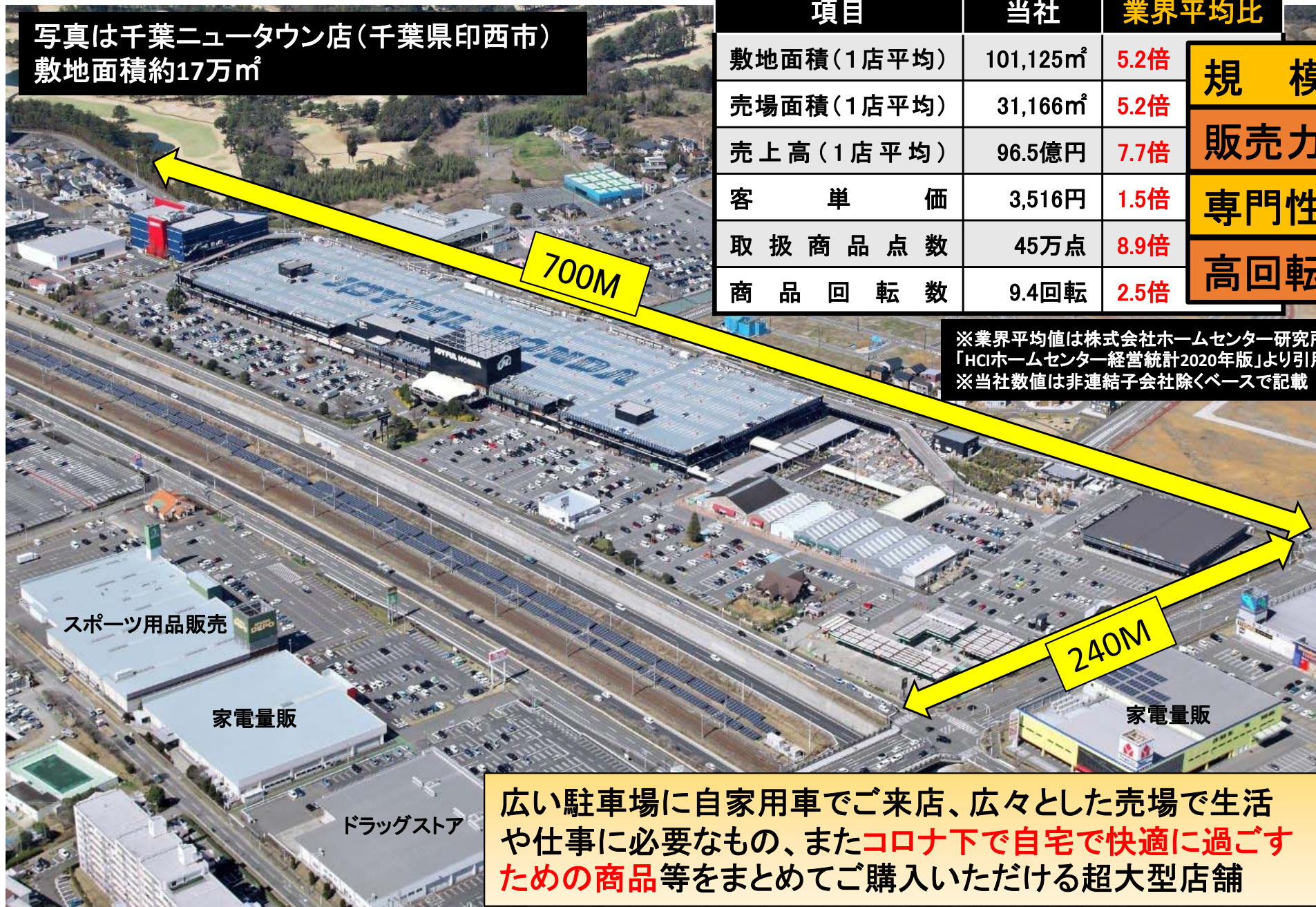


写真は瑞穂店(東京都西多摩郡瑞穂町)



# 当社の店舗の特長

写真は千葉ニュータウン店(千葉県印西市)  
敷地面積約17万㎡



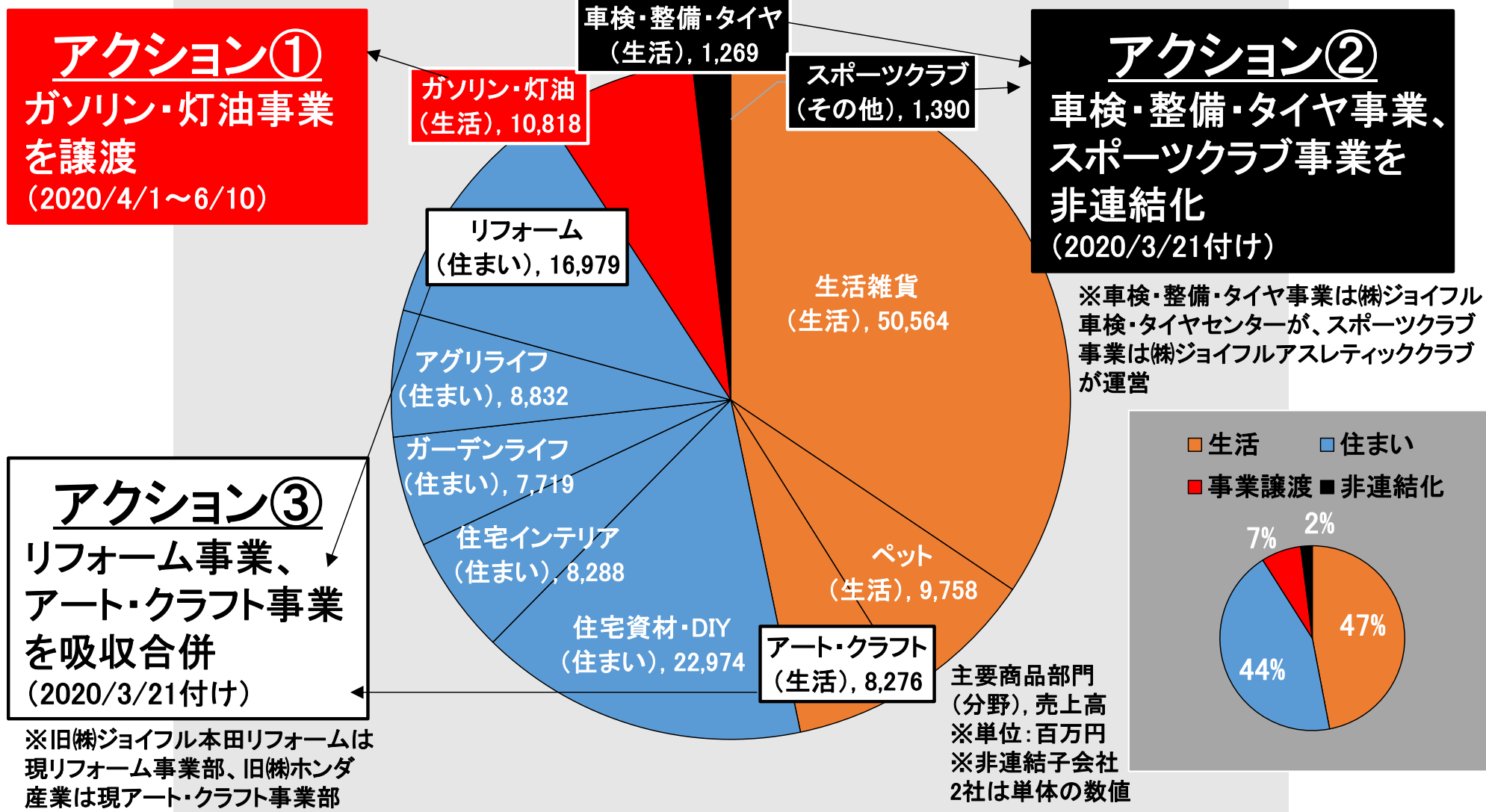
項目	当社	業界平均比	
敷地面積(1店平均)	101,125㎡	5.2倍	規模
売場面積(1店平均)	31,166㎡	5.2倍	
売上高(1店平均)	96.5億円	7.7倍	販売力
客単価	3,516円	1.5倍	専門性
取扱商品点数	45万点	8.9倍	高回転
商品回転数	9.4回転	2.5倍	

※業界平均値は株式会社ホームセンター研究所「HCIホームセンター経営統計2020年版」より引用  
※当社数値は非連結子会社除くベースで記載

広い駐車場に自家用車でご来店、広々とした売場で生活や仕事に必要なもの、またコロナ下で自宅で快適に過ごすための商品等をまとめてご購入いただける超大型店舗

# 事業内容と中核事業の強化

※20/6期に実施した3つのアクション



- 20/6期第4四半期にグループ内組織再編とガソリン・灯油事業の譲渡実施
- 経営資源の最適配分と最大活用により中核事業の競争力強化を図る

# 免責事項

## 将来の見通し等に関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料は、2020年10月30日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。

本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果がある点を確認された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましては、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。